

男女共同参画情報コーナー



～一人一人が幸せを実感できるまちへ～

【編集】＝「とらいあぐる」編集員

【問合せ】＝本庁企画政策部 ひとみらい政策課
ひとみらい政策グループ

☎(23)5111(内線4741)

男女共同参画に関する
トピックス紹介

男女共同参画推進フォーラム

埼玉県立女性教育会館(NWEC)

において、8月25日から27日まで、

「男女共同参画推進フォーラム」が開催
されました。ソウルオリンピック柔道

の銅メダリストでもある山口香氏の特
別講演や、NWECC40周年記念シンポ

ジウム、60件にも及ぶワークショップ
などが開催され、全国から約千人の参

加がありました。本市からは、薩摩川
内市ダイバーシティ研究会のメンバー

5人が参加。「We do!!一人ひとり
が幸せを実感できるコミュニティづく

り」をテーマに、ワークショップを企
画・実施して意見交換を行い、全国の

参加者との交流を深めました。

■参加者の声

▼コミュニティづくりをテーマとした
ダイアログカフェ(カフェのような
くつろいだ雰囲気の中で行う対話の
手法)を順調に進めることができた。
今回の学びを次につなげていきたい。
▼これまで学んだことを全国へ発信す
るという緊張感はあったが、仲間た
ちと乗り越えることができた。全国
で奮闘している女性たちの姿に多く
の刺激を受けた。



▲ワークショップの様子

川内ぱれっと

設立20周年記念講演

9月10日(日)、川内ぱれっと20周年

記念事業の一環として、南日本新聞社

読者局読者センター長の岩松マミ氏の

記念講演が開催されました。「女性が輝

く社会に向けて」をテーマに、自身の
経験を踏まえながら「みんなが大切な
存在であり、みんなが認められる社会、
みんながにっこり笑える社会」を築く
ことの重要性を説かれました。また、
「育児と仕事の両立も、頑張り過ぎな
い」ことを強調し、女性たちが気負い
なく働くための優しいメッセージも発
信されました。



▲講師の岩松マミ氏(最前列右から3人目)
と参加メンバー

川内ぱれっと

平成8年に川内女性政策研究会と

して発足し、その後、現在の「川内ぱ

れっと」に改称されました。男女共同

参画推進のトップランナーとして、幅

広い世代を対象とした出張講座など、

さまざまな活動を展開しています。

日本女性会議

10月13日から15日まで、「オールと

まこまい」を合言葉に、男女平等参画

社会の実現に向けた課題の解決策を探
る「日本女性会議2017とまこまい」
が北海道苫小牧市で開催され、本市か
ら2人が参加しました。

会場では、ダウン症というハンディ
を持ちながら書家として活躍する金澤
翔子氏の特別揮毫や、その母親である
泰子氏の特別講演の他、内閣府男女共
同参画局の基調

報告、女優で劇
作家の渡辺えり
氏の記念講演も
行われました。

さらに、男女
平等やワークラ
イバランスな
どをテーマに11
の分科会も行わ
れ、学びを深め
る機会となりま
した。



▲特別揮毫の様子

■参加者の声

▼苫小牧市ならではのおもてなしがあ
り、記憶に残る大会にしようという
姿勢が感じられました。男女共同参
画に取り組むことの奥深さ、実践・
継続の大切さを改めて考える機会と
なりました。